

対象年度	令和 8年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート					
事務事業名	結城南中学校区新設校建設事業							予算事業名	結城南中学校区新設校建設事業費				
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	主要事業(6次総非掲載)				
			10	02	03	3001	経常経費						
総合計画体系	未来を担う子どもと 生き生きとした市民を育む地域を目指そう 地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくり 安心して学べる学校づくりの推進							事業の区分	主要事業(6次総非掲載)				
								担当課係等	学校教育課 小学校新設推進係				
事業期間	継続 (令和 5年度～令和 9年度)												
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】	【事業開始のきっかけや他市の状況など】												
絹川小学校、江川北小学校、江川南小学校、山川小学校、上山川小学校の5校を統合し、小中一貫型小学校・中学校とするために、新設小学校を結城南中学校の敷地内に整備する。							児童生徒数の減少傾向により小・中学校の小規模化が進行しているなか、快適な教育環境・特色のある魅力的学校づくりを目指し、令和3年度に「適正配置等に関する方針」が示された。						
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】	【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】												
R5年度：校舎基本設計・実施設計(1年目)、測量調査、プール部室倉庫解体工事 R6年度：校舎基本設計・実施設計(2年目) 部室・体育倉庫新設工事、テニスコート新設工事 R7年度：建設工事(1年目) R8年度：建設工事(2年目)、外構工事(1期)、駐輪場解体・駐車場整備工事 R9年度：建設工事(3年目)、外構工事(2期、3期) 外トイレ新設工事、備品購入、引越業務 R10年度：開校							結城南中学校区の小中学校				【事業をとりまく環境の変化】 建設資材や労務費の高騰により建設費用の上昇が見込まれるため、財源確保、事業費縮減に努めるとともに、令和10年度開校を目指し計画的に新設校建設事業を進めるためには、事前に建設予定地にある中学校施設の解体新設等の環境整備が必要になる。		
【令和 8年度 事業内容】			【令和 9年度 事業内容】				【令和10年度 事業内容】						
<ul style="list-style-type: none"> ・新設校建設工事、監理委託(2年目) ・新設校外構工事、監理委託(1期) ・駐輪場解体・駐車場整備工事、監理委託 			<ul style="list-style-type: none"> ・新設校建設工事、監理委託(3年目) ・新設校外構工事、監理委託(2期、3期) ・外トイレ新設工事、監理委託 ・備品購入 ・引越業務委託 				なし						

■ 事業費

		R06年度	R07年度			
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	7,090	340,256			
	県 支 出 金	0	0			
	地 方 債	100,300	622,200			
	そ の 他	0	141,144			
	一 般 財 源	33,865	0			
歳 入 計 (千 円)		141,255	1,103,600			
歳 出 内 訳	節 (番 号 + 名 称)	金額 (千円)	金額 (千円)			
	11 役務費	59	1,733			
	12 委託料	34,617	19,198			
	14 工事請負費	106,480	1,082,669			
	18 負担金補助及び交付金	99	0			
	歳 出 計 (千 円) (A)		141,255	1,103,600		
伸 び 率 (%)			681.28			
備 考	総合計画 ページ 予算書 ページ					

令和 6年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動指標	業務委託契約手続き件数（主な委託業務）	件	目標	2.00	1.00	4.00
	R67等解体工事監理, 部室倉庫新設工事監理, テスコート新設工事監理, 実施設計 R7新設校建設工事監理 R8新設校建設工事監理, 外構工事監理, 駐車場工事監理, 修正		実績	4.00	0.00	0.00
	工事契約手続き件数（主な工事）	件	目標	2.00	1.00	3.00
	R67等解体工事、部室倉庫新設工事、テスコート新設工事 R7新設校建設工事 R8新設校建設工事、外構工事、駐車場整備工事		実績	3.00	0.00	0.00
成果指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	推計より早く複式学級が編成された学校がある上に、対象校5校の小規模校としての現状や今後の減少傾向を踏まえると事業の必要性・緊急性が高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	公立学校に係る事業であるため、行政が実施しなければならない。
	手段の妥当性	A 妥当である	一般的な手法により設計・工事を執行し事業を進めている。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらも言えない	市内の既存学校と公平となるように必要最小限の教育環境の学校建設とすることでコスト削減に務めているが、特色ある学校を目指す場合はさらにコストの上昇が見込まれる。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	現在の小規模校を統合することで、事業完了により他の適正規模の学校教育環境に近づくため偏りはなくなる。
有効性	成果向上の余地	B どちらも言えない	令和10年4月開校に向けて、小学校建設と並行し、関連する既存中学校施設の環境整備事業を計画的に進めていく。
進捗度	事業の進捗	B どちらも言えない	実施設計の遅延、資材不足、建設現場の働き方改革による工期の延長により「結城市学校適正配置等に関する方針」で示した令和9年4月開校から1年延期し、10年4月開校を目標にしている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
基本構想・基本計画の内容に基づき新設小学校建設の設計業務を進めていく。小学校建設や関連する既存中学校施設の環境整備に関する工事費用は大きな予算を伴うため、国庫補助金や市債を十分に活用し財源を確保しつつ、市議会への報告と協力要請を並行して行っていく必要がある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
保護者・住民代表から組織される結城南中学校区新設校推進委員会での検討及び市議会特別委員会の提言を踏まえ、地域や小中学校関係者と連携して事業を進める必要がある。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 市議会や市民等と合意形成を図りながら事業の推進を目指す。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり</p>
<p>管理課連絡欄</p>